

【別紙：比羅夫発電所の概要】

発電所住所	北海道虻田郡ニセコ町字羊蹄104番地の7
運転開始年月	1940年11月
水車型式	立軸フランシス水車
主機台数	2台
製造者	日立三菱水力 株式会社
発電所出力	12,000kW (11,000kW)

() 内は変更前



比羅夫発電所で採用された新型水車ランナ（左）と旧水車ランナ（右）

羽の形状と水の流れ・圧力を条件に解析し、羽の形・厚さ・角度を最適化することで効率が上がる。また、損失エネルギーを減らしたことで、水車の損傷も減少。

【参考：これまでの取り組み状況】

- 層雲峡発電所（2011年2月に実施）
発電所認可出力増加：1,600kW、CO₂排出量削減効果（年間）：1,600ト程度
- 豊平峡発電所（2011年6月に実施）
発電所認可出力増加：1,900kW、CO₂排出量削減効果（年間）：1,700ト程度
- 真勳別発電所（2012年2月に実施）
発電所認可出力増加：1,600kW、CO₂排出量削減効果（年間）：1,100ト程度